

体験交流館ニュース

すくすくファミリー活動中

未収園児（2, 3歳）とその保護者を対象に、年8回開催している子育て教室「すくすくファミリー」。

今年度は、

- ◆かぼちゃの苗植え
- ◆さくらんぼ狩り
- ◆ヘルシーおやつ作り
- ◆かぼちゃの収穫
- ◆ボールを使った遊び
- ◆クリスマスリース作り
- ◆こどもひろば
- ◆だんごさし

などを実施（予定含む）。20組の親子が毎回笑顔の絶えない楽しい時間をすごしています。親子で一緒にいろいろな体験をして楽しむだけでなく、親同士・子ども同士の交流を図り、発達に応じた育児と、ゆとりある子育てのお手伝いをしたいと思います。



※今年度の募集は終了しています。

上手にできるかな？

町民ハイキング ～はるかな尾瀬編～ 7月4日



今年は尾瀬で開催された町民ハイキング。当日は天候が心配されましたが、なんとか雨に当たらず全行程を終了することができました。参加した皆さんは、尾瀬の風景や高山植物のかわ

いらしさに心を癒されながら、写真を撮ったり、植物の話をしたりと思い思いに時間を過ごしました。

プチャムルーズ in 猪苗代 7月19日



抜き足差し足忍び足。お宝を目指すどろぼうを演じる猪小生たち

福島テレビのアナウンサーによる朗読ステージ「プチャムルーズ in 猪苗代」は、体験交流館で開催されました。「からすのせっけん」、「手長 足長」などを、アナウンサーが情感あふれる朗読で披露。その後、会場のお客さんも参加して早口言葉対決「チーム対抗滑舌ゲーム」で、会場は大いに盛り上がりました。

猪苗代小学校の児童代表4人も参加した「どろぼうがっこう」の朗読では、ただ読むだけでなく体を動かしてどろぼうを表現するなど、見ている人を楽しませる朗読となりました。朗読を終えた児童たちは、「練習は大変だったけど、楽しかった」と感想を述べていました。

寄贈ありがとうございました

渡部幸成さん（島田）から、古民具を寄贈いただきました。

台帳整理後、ふるさと歴史館で展示したいと思います。

○寄贈品：泥上げ鉢、くろ塗板、スゲ笠

教育に関する事務・事業の点検・評価結果の公表

このたび、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、教育委員会は、毎年その権限に属する事務・事業について点検・評価を実施し、結果について報告書を作成し、公表することになりました。

町教育委員会は、20年度重点事項に従って、学校教育関係6項目、生涯学習課関係7項目を自己評価。学識経験者による外部評価も取り入れた報告書を作成しました。その概要についてお知らせします（概要は6月定例議会でも説明されたものです）。

評価は項目ごとに、反省・点検を行い、A：期待以上 B：期待どおり C：やや下回る D：期待以下の4段階評価で実施しました。その結果、教育総務課関係（主に学校教育の分野）6項目中B評価が5項目、A評価が1項目（家庭の教育力の回復、学校・家庭・地域社会の連携協力の推進）。生涯学習課関係は、A評価が4項目（各種スポーツ活動の振興、「母から子への手紙コンクール」など）、B評価が3項目となりました。

このように4段階評価については、おおむね良好な評価となりましたが、項目ごとにはいろいろなアドバイスがありました。【教育委員会の活性化】さらに学校訪問などを実施し、教育現場の把握に努めること。【学力向上】授業研究は大変有意義なので、さらに実施すること。【児童生徒の健康増進】体力テストの活用は大変有効なので、学力テストと同様、特に個別指導に生かすなどさらに工夫すること。【文化芸術の充実】文化は豊かさのパロメーターなので、この分野を充実させ町の豊かさに繋げること。

これらの意見については、今後の事務・事業の実施に反映させていきます。教育委員会の業務や教育行政に関して、皆さんも気付いたことがありましたら、お気軽に意見などをお寄せください。

【問い合わせ先】猪苗代町教育委員会 教育総務課 ☎ (62) 5677

猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

さぎ草を見に来ませんか

町体験交流館裏のジオトープでは、「猪苗代町さぎ草を育てる会」の植えた「さぎ草」約5,000株が、8月5日くらいから20日ごろにかけて見ごろを迎えます。

町の花にもなっているさぎ草ですが、実は絶滅危惧種であり、町の自生地はほぼ壊滅状態である貴重な花です。

花は白鷺が羽を広げたかたちをしており、上から見ると水田の上を白鷺が群れをなして飛んでいるようです。ぜひご覧ください。



町民健康マラソン大会



町民健康マラソン大会は6月28日（日）、運動公園で開催され、21部門で延べ387人が参加しました。親子で一緒に走る親子競争には、84人42組の親子が出場。力を合わせて完走を目指す姿に、会場からは大きな声援が送られました。

大会の結果や写真は、町ホームページの生涯学習のページに掲載しておりますので、ご覧ください。

(URL <http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/cbhome/home/shougai/index.html>)

第12回猪苗代ライオンズクラブジュニアサッカー大会

ライオンズクラブジュニアサッカー大会は7月20日（月）、運動公園で開催されました。

第1試合 吾妻スポーツ少年団 0 - 7 千里スポーツ少年団

第2試合 吾妻スポーツ少年団 1 - 5 猪苗代スポーツ少年団

第3試合 千里スポーツ少年団 2 - 2 猪苗代スポーツ少年団

※同点のためPK戦 3 - 2 で千里スポーツ少年団の勝利

優勝：千里スポーツ少年団 準優勝：猪苗代スポーツ少年団

最優秀選手賞：小林 颯選手（千里）



町民球技大会地区大会結果（千里地区・吾妻地区）

7月19日（日）に開催された地区大会の結果をお知らせします。

【千里地区大会】

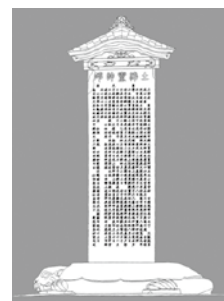
○ソフトボール 優勝：北高野 準優勝：八千代

○バレーボール 優勝：扇 田 準優勝：八千代

【吾妻地区大会】

優勝：小 田 準優勝：沼尻駅前

優勝：樋ノ口 準優勝：小 田



亀石のイラスト
ぜひ、土津神社に行き
見学してみてください。

亀石として親しまれている土津神社の碑石は、会津藩松平家の初代藩主保科正之の事跡を刻んだもので、「鱉首亀趺」という中国古来の碑の形式に基づいて建てられている。鱉首亀趺の系譜は四神の玄武に繋がり、古代中国の易経や神仙思想から発生した。玄武は北を守護する霊獣で亀に蛇が絡み付く形を取る。唐代に碑の装飾として亀が亀趺に、蛇が龍となつて鱉首に変化し、品階の形式に規定され、明代に朝鮮・日本に伝わった。亀は大地を支え、龍は天空を支配する動物であり、その間に位置する地上、人間世界で功績のあった人物の功績を亀趺と鱉首の間の竿石に刻んで顕彰した。日本にみられる亀趺の多くは、中国・朝鮮の模倣で形式を簡素化したものが多いが、土津神社の亀趺碑は八角形の土台や四面に刻まれた碑文、龍の代わりに天禄・辟邪（古代中国の伝説上の生き物）を置くなど独自の形式がみられ、単なる模倣ではなく、中国伝来の儒教思想と日本古来の神道思想を融合し、昇華させた崇高な碑である。（兼田）

猪苗代歴史探訪
～ 天地人の碑 ～